



毎年8月から9月にかけて雨の日が多く、戸外遊びがなかなかできない状態が続いていたのですが、今年は雨が降らないかわりに「残暑」が続いています。戸外遊びもそこそこに切り上げなければなりません。外で思い切り遊びながらも「喉が渴いたからお茶を飲んでくる！」と自分たちで休憩をとっている姿があったり、友だちにも「暑いんだったらお部屋に入ると涼しいよ」とお互いに声を掛け合っている姿があります。担任から遊ぶ前に、喉が渴いた時、体が暑くなった時にどのようにしたらよいのかを話をしていますので、しっかり頭に入っているようです。

「げんきっこ広場」が始まりました！

週に2回朝9時50分にもも、ふじ、ばら組さんが一堂に園庭に集まります。クラスごとに並んだり、3クラス一緒にゲームをしたりします。ばら組さんのすばやい動きに刺激され、もも組ふじ組さんも機敏な動きをまねしようとする姿も見られます。これは運動会へのきっかけづくりの一つです。みんなで気持ちを盛り上げていこうと思っています。もも、ふじ、ばら組さんは「げんきっこ広場」に間に合うように登園していただくと助かります。



日本太鼓の音が心地よくなってきました！

昨年のはら組さんから日本太鼓を引き継ぎ、少しずつ練習を積み重ねてきました。太鼓のたたき方やリズムに合わせるのがなかなか難しく、自分のペースでたたき音がばらばらでした。ところが、最近子どもたちも自分以外の他の太鼓の音を聞けるようになり、音を合わせようとする姿が見え始めました。そうすると、一時的にみんなの音が合い「心地よい音」となって聞こえてきます。ばら組さんも自信がついてきたようで、「ぜひ家族に聞かせたい」という要望が出てきました。よって、運動会で日本太鼓を披露するということになりました。これから更に練習に力はいれることでしょう。おたのしみに！



ささやまっこだより

9月号



令和2年9月1日
篠山保育園 園長 足立善一郎

9月の行事予定表

- 16日(水) 運動会リハーサル
(もも、ふじ、ばら組) [9時30分までの登園]
- 18日(金) 運動会準備(会場設営)
- 19日(土) 運動会(雨天20日に延期)
- 24日(木) 避難訓練
- 25日(金) 誕生会
- 7、28日 … えいごであそぼう(ばら組)
- 14日 … えいごであそぼう(ふじ組)



「だれだか わかる？」



もも、ふじ、ばら組さんが園庭で絵の具を使ってペインティングあそびをしました。絵の具の感触と色が混じり合って違う色になっていくおもしろさを体験！特にふじ、ばら組さんは全身を使っての遊びへと展開していきました。テーブルにだしてもらった絵の具を指で“ぐるぐるぐる”。この後は、子どもたちの発想でいろいろな活動になっていきました。おなかに“ペタッ”と絵の具がつくと、おなかがキャンパスに！「せんせいの洋服もぬっていい？」待っていましたとばかりに「素敵なお洋服にしてね！」とお願いします。「私はダイナミックな絵の具あそびはちょっと苦手だな！」と感じた子は、自分のペースで“そろりそろり”と遊んでいました。途中から大きな白い紙が出てくると全身を使ってぬたくりをしていました。



さくら組さんは、屋上で色水あそびをしました。



透明の水も楽しいけど、色水はジュースがいっぱいできてもっとたのしいなあ！

2歳児保護者の悩み

『いつもと違う道を通ると、駄々をこねてなかなか進みません』

☆行動の意味：自分の“つもり”にこだわっているからです。記憶力が発達し、自分の要求、願いを頭に描けるようになってきます。「この道を通ると大好きなバスが見られる」、「あそこの家のワンちゃんが見たい！」などと、自分の中に「そのつもり」があるのに、大人が拒み、いつもと違った道を行こうとすると、泣いたり騒いだり駄々をこねて、自分の思いを押し通そうとするのです。保育園の送迎の際も、廊下の柵の鍵を自分が開けるつもりだったのに、お母さんが先に開けてしまった等。保護者の皆さんは仕事に早く行かないといけなの…！「えっ、ここで駄々をこねるの!!」。しばらく奮闘が続きます。

☆対応策：「つもり」=自己主張を尊重しましょう。

「つもり」=自分の考え。

自分のしたいと思うことに誇りをもつようになるので、なるべくその「つもり」を大切にあげましょう。無理な時は「バスが見られなくて悔しいね」と、まずは子どもの感情を言葉にしたうえで、「でも、今日はお母さん急いでいるからこっちの道から行かせてね」としっかりと親の考えを伝えるようにします。そうすると、子どもは自分の気持ちをわかってもらえた喜びから、気持ちの立て直しがしやすくなり、また、人の気持ちを大切にしようと思えるようになります。 「0歳児から5歳児行動の意味とその対応」著:今井和子より

車上荒らしに 注意しましょう

忘れた頃の車上荒らし！以前、保護者の方も被害にあいました。朝夕の送迎の際の数十秒間です。車内に現金が入ってそうなカバンを置いたままにしないことです。現金もですが、母子手帳なども一緒に持ち去られてしまいます。特に夏場はエンジンをかけエアコンをつけたまま車を離れたすきに、犯行におよんだ例があります。カバン類は目に見えない所に置くか、身に付けて車から離れてください。